

IFCMからのお知らせ

イスタンブール開催、世界合唱シンポジウム(2023年4月25日～30日)

イスタンブール開催のWSCM2023への個人およびグループ参加の申し込み受付が、まもなく始まります！ ゲストの合唱団、ヴォーカルアンサンブル、講師も10月初旬に発表されますので、シンポジウムのウェブサイト(www.wscmistanbul2023.com)にご注目ください。

このすばらしいイベントのホストとなることを発表して以来、トルコ合唱文化協会(**Choral Culture Association**)は、人々の大きな期待に応えるため、忙しく準備に当たってきました。WSCM2023のイスタンブール開催は、トルコ文化観光省副大臣によって公認されています。副大臣は、出版社、団体、企業が参加する展示会をはじめ、WSCM2023の催しの大多数の会場として、新たにオープンした最新式の施設、アタチュルク文化センターを押さえてくださいました。さらに、アフタヌーン・コンサートやポップアップ・イベントの会場として、教会やモダンアート・センターや荘厳な歴史的建物が確保されていますが、これらの施設はどれもイスタンブールの文化的中



Turkish Deputy Minister of Culture, Mrs. Özgül Özkan Yavuz, and President of the Turkish Choral Culture Association, conductor of the Turkish State Choir and IFCM Board Member, Dr. Burak Onur Erdem, at the Cultural Center of Belém in Lisbon on September 7, 2022.



心部に位置し、互いに歩いていける距離にあります。

グループ参加、個人参加の方も、ゲストの合唱団、ヴォーカルアンサンブル、講師のみなさんも、WSCM2023の開催地がイスタンブールの食の中心地であることを知って、喜ばれることでしょう。イベントの合間に飲んだり食べたりしに行く場所には、限りがありません。

WSCM2023芸術委員会のIFCM代表たちは、9月の第2週にイスタンブールに行き、すべての会場を視察してきました。各会場の音響や収容人数を確認したあとは、ミーティングが持たれ、WSCM2023の5日間、刺激的で楽しめる芸術的専門的な能力開発プログラムを組むために協議が行われました。

こちらから、WSCM2023 Eメール最新情報のサブスクリプションにご登録ください。<https://www.wscmistanbul2023.com>

ソーシャルメディア ([Facebook](#), [Instagram](#)) のフォローもお願いします。

2022年世界合唱博覧会、ポルトガル・リスボンおよびオエイラス

2022年9月3日～7日、合唱界がポルトガルに集い、過去2年間、ほぼ失われていた魔法をふたたびよみがえらせました。その内容は実に盛り沢山でした——歌い手や指揮者のための興味深いワークショップ、シンギング・ネットワークによるEXchange! プログラムの45の講演、フリーダー・ベルニウスとシュトゥットガルト室内合唱団による指揮者のためのマスタークラス、歴史あるサン・ジュリアン・ダ・バラ砦でのサンセット・ウェルカム・パーティー、すばらしいガラ



World Choral EXPO participating choirs under the direction of Filipa Palhares © Irvinne Redor / IFCM



イブニング・コンサート、招待合唱団、参加合唱団が同じステージに立つアフタヌーン公演、“動くイブニング・コンサート”でクライマックスを迎える青少年合唱団のためのプログラム“カラフル・ヴォイセス”。このイベントには、世界各地の20カ国以上の国々からおよそ600名の方が訪れました。なかには、2年以上のブランクを経て、ひさしぶりに合唱の集まりに参加したという人たちもいたのです！

2022年世界合唱博覧会の企画・運営の成功に関し、IFCMはご支援くださったオエイラス市当局と、IFCMのエミリー・クオ・フォン会長およびイヴァ・ラドゥルヴィッチ事務局長、ならびに、地元の精力的なボランティア、ジョアンナ・ダ・コスタさんに感謝の意を表します。

世界合唱博覧会YOUNG

IFCMはまた、YOUNGの最高のメンバーたちにもお礼を申し上げたいと思います。YOUNGとは、今年IFCMが新たに立ち上げた国際文化マネージメント・プログラムです。2022年5月に選ばれたこの10名の若いマネージャーたちは、リスボンにおける彼らの最初の週末に討論会とセミナーに参加し、文化イベントの準備と運営に関してさまざまなことを学びました。



YOUNG participants at the Palacete dos Condes de Monte Real © Irvinne Redor / IFCM



彼らYOUNGのメンバーこそ、2022年世界合唱博覧会の実現と成功の鍵でした。この若いIFCM会員たちが、世界の合唱音楽の未来に重要な役割を果たすことはまちがいありません。彼ら全員に大きな感謝を捧げます。Frida Zarrán Vallesi(アルゼンチン)、Anna Palcsó(ハンガリー)、Aleksandra Āboliņa(ラトビア)、Jovana Kuzmanović(セルビア)、Farzad Omid(イラン)、Pauline Therese Arejola(フィリピン)、Anna Bobrikova(フィンランド)、Tisa Mrhar(スロベニア)

2022年IFCM総会

オンライン投票が無事終わり、IFCMの定款と会員規約*の複数の変更が認められたあと、IFCMの会員50名以上が、2022年9月4日、ポルトガルの首都リスボンのモンテリアル伯爵邸で開かれた総会に出席して、IFCMのさまざまなプロジェクトや活動について直接報告を聞き、質問や提案をする機会を得ました。また、この場を借りて、エミリー・クオ・フォン会長は、IFCM理事会の決定により、2名の方の死後表彰を行うことを発表しました。



IFCM 2022 General Assembly at the Palacete dos Condes de Monte Real © Irvinne Redor / IFCM

- ・ シャオ・バイ は、中国合唱協会副会長であり、IFCMが中国に乗り出したとき最初に協力した合唱人のひとりでした。合唱関連の国際的な賞を数多く受賞した作曲家・指揮者として、彼は



IFCMへの理解を広めるために中国合唱界の多くの人に影響を与え、IFCMがこの地域で重要な合唱イベントを開催できるよう支援しました。彼はまた、アジア・パシフィック・ユース・クワイア (APYC) の初代客演指揮者でもありました。

- ・ IFCM元理事(2005～2011年)、マヤ・シャヴィトは、理事会での任期を終えた後も当連合のために自らの労力と時間とを捧げました。彼女は最高の音楽家、最高の人間のロールモデルでした。すなわち、優しく、熱意にあふれ、寛容で、理想と夢を持ち、正義を基軸とする思いやりある世界を作ることにはゆみなく力を尽くす人だったのです。

さらに、エミリー・クオ・フォン会長は、IFCM理事会の決定により、IFCMの2名の元会長、マイケル・J・アンダーソン(アメリカ)とルピウィシ・ムヤンバ(モザンビーク)に名誉会員の称号を授与することを発表しました。

*IFCM会員の多数が投票により定款と会員規約の重要な変更賛成しました。次回IFCM総会(2023年)から有効となるこれらの変更は、IFCMの投票方式と選挙に大きな影響を与えるでしょう。この件については、次号のIFCM Eニュースとオンラインでさらに詳しくお知らせしますので、どうかご留意ください。

IFCM創設40周年

2022年総会のあと、会員たちはエミリー・クオ・フォン会長の招待により、IFCM40周年の公式レセプションに出席しました。その皮切りは、モーゼイカ・シンガーズ(ヨルダン)によるミニ・コンサート。伯爵邸の美しい食堂でのランチがこれに続きました。

邸内では、IFCMの40年の歴史をテーマに、1982年以来、実施されてきた数々のプロジェクトに関連するさまざまな物品、文書、リーフレットの展示が行われました。大スクリーンには、各10年を象徴する一連の写真がグループ再生で映し出されました。これらの映像は、40周年を機に作られたオンラインのフォト・アルバムにも収められています。<https://www.40-years-of-ifcm.worldchoralexpo.org>

IFCM40周年の祝典の一貫として、EXchange! の全体会議のひとつでは、IFCMの過去10年を“クオ・ヴァディス”(われわれはどこへ行くのか)という視点から探究しました。司会はIFCM理事のマリア・ギナンド(ベネズエラ)、パネリストには、エミリー・クオ・フォン(ポル



トガル)、ノエル・ミネット(ベルギー)、ユッタ・タジャー(フランス)、ソーニャ・グライナー(ドイツ)、ジャン・クロード・ウィルキンス(フランス)、横山知子(日本)、ティエリ・ティエボー(フランス)、ラウラ・アバウ・ベイカー(レバノン)、ヴィクトリア・リードベルギウス(ノルウェー)、ジョン・ロッサー(ニュージーランド)、フリーダ・セラン・バレージ(アルゼンチン)など、IFCM理事や長きにわたるIFCM会員がいました。ディスカッションのトピックは以下のとおりです。

歴史——IFCMが生まれる前の合唱界はどのようなものだったか？
IFCMが求められたのはなぜなのか？

功績——IFCMが生まれて40年が経ち、合唱界はどうなったか？
IFCMはどのように貢献してきたのか？

将来——IFCMの次の10年をどう予測すべきか？ われわれはどこにフィットするのか？ 克服すべき課題は？ われわれは今後も必要とされるのか？



Happy Birthday IFCM! © Irvinne Redor / IFCM

アフリカ・カンタート アフリカ・カンタート2始動!

合唱団、歌手、指揮者、作曲家、マネージャーのための、コンクールのない国際合唱祭として、アフリカ・カンタート([Africa Cantat](#))

2022年10月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

は、アフリカとその他すべての大陸から歌手たちを一堂に集めること、次代に伝承すべき合唱音楽を広めること、他の大陸の合唱の伝統を迎え入れることをめざします。

このイベントでは、アフリカやその周辺地域出身の高名な指揮者によるアトリエ、日々のオープン・シンギング、指揮者と作曲家対象のプログラムなどにお参加いただけます。

また、参加合唱団は、演奏会でご自身の団の演目を披露することができます。

ご希望の方には、フェスティバル会場、もしくは、その近隣において、ご宿泊場所とお食事を提供いたします。

ぜひ“アフリカの縮図”、カメルーンを訪れ、歌ってください。

アフリカがヤウンデにてみなさんを待っています。参加しましょう！



アメリカ・カンタート10

“So that the peoples of America sing in a brotherly embrace”

AMERICA CANTAT 10

La Plata,
Argentina

Octubre 11-15,
2023



info: www.aamcant.org.ar | from October 2022.

第10回アメリカ・カンタートが、2023年10月11日～15日、アルゼンチンのラプラタ(ブエノスアイレス州の州都)で開催されます。今回、わたしたちは、1992年にアルゼンチンのマルデルプラタで始まったアメリカ・カンタートの30周年を祝うことになります。

アメリカ・カンタートは、1996年にふたたびマルデルプラタで開催され、その後、2000年のベネズエラ、2004年のメキシコ、2007年のキューバ、2010年のブラジル、2013年のコロンビア、2016年のバハマ、2019年のパナマと続いてきました。しかし、新型コロナウイルス感染拡大のため、第10回は2023年に延期となったのです。

今回のカンタートは、忘れがたい誕生祝いとなることでしょう。ぜひご参加ください。

まもなく最新情報がこちらに出ます。[here](#)

INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2022 IFCM - All rights reserved



合唱音楽の未来を創る

IFCMメンバーシップ・キャンペーン2022

わたしたちのメンバーシップ・キャンペーン“合唱音楽の未来を創る (Creating Futures in Choral Music)”は、着実に広がりを見せています。すでに多くの若い新会員が2022～2023年の会員証を受け取っており、まもなくIFCMのオンライン・アクティビティーに携わることになっています。

キャンペーンの先駆けとなってくださった初期の支援者の方々に、心よりお礼を申し上げます。ここで終わらせはしますまい。みなさんも、IFCM40周年の記念ギフトを贈ることにより、合唱音楽の未来に貢献することができるのです。どうか、新たな若い会員を何人かご支援くださいますように！ こちらのフォームにご記入をお願いします。[here](#)

2026年世界合唱シンポジウム

2022年5月に始まった2026年世界合唱シンポジウムのホスト団体募集に関する最新情報

大規模な合唱イベントを組織するという点に関して、この2年のあいだに大きな変化が起きたことは疑いの余地がありません。そういったイベントを何年も前から計画すること、そのために必要な資金を確保することは、ますますむずかしくなっています。

そこで、2022年9月3日の前回の会議において、IFCM理事会は2026年世界合唱シンポジウムのホスト団体募集のスケジュールを立て直し、このイベントの準備期間を2年半に短縮することを決めました。

新たなスケジュール

- ・ 2023年2月28日: 最初の提案書の提出期限。この提案書には詳細な数字や事実は必要ありませんが、現実的な資金調達の可能性と予想とを明示することとします。
- ・ 2023年4月25日～30日: イスタンブールにて、2023年世界合唱シンポジウム開催期間中に、各応募団体とミーティング

提案書の提出先 office@ifcm.net.



IFCM創設メンバーからのお知らせ

全米合唱指揮者協会 (ACDA)

2023年ACDA全国大会 (

2023 ACDA National Conference) ——“帰属する場所”

2023年2月22日～25日、オハイオ州シンシナティ

- ・ 学生指揮者マスタークラス、および、研究ポスター発表の申し込み受付は、2022年10月3日に始まります。
- ・ 大会への参加申し込み受付も今月開始します！
- ・ 出演合唱団 (Performing Choirs)、参加合唱団 (Insight Choirs) の一覧をごらんください。

ACDA 2023

FEBRUARY 22-25 / CINCINNATI, OH



ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC)

オンライン版リーディング・ヴォイスの申し込み受付中

2022年7月、オランダのユトレヒトで、第1回リーディング・ヴォイス——“ヨーロッパの音楽および合唱のリーダーたちの日”が開催されました。30カ国を超える世界の国々から何百人もの合唱のボランティアが参加し、このイベントは大成功に終わりました。



機を逸したものの、今も講義や討論会の視聴を希望されているみなさんは、オンライン・プラットフォームのリーディング・ヴォイセス (<https://online.leadingvoices.nl/>)にお申し込みください。配信中のセッションは、2022年10月31日までご視聴いただけます(リーディング・ヴォイセスにすでに登録されているみなさんには、近日にログイン・コードとともにご案内をお送りします)。

料金は15ユーロ。たったそれだけで、さまざまな講師の指導する43ものセッションの録画にアクセスすることができます。こちらでプログラムをご確認ください。<https://leadingvoices.nl/programme/> “also online”のマークのあるセッションはすべてオンラインでご視聴になれます。

お申し込みはこちらから。<https://eventix.shop/7v7bybtr>



IFCM会員からのお知らせ

訃報——アイダ・サイマンジュンタク・スウェンソン

IFCMは、当連合の大切な友であり、長きにわたる会員でもあったアイダ・スウェンソンのご逝去を深く悼んでいます。合唱音楽の発展において、アイダはインドネシア随一の戦力でした。

インドネシア児童青少年合唱団コルダナの創設者・指揮者として、アイダは何度も表彰され、国際的な賞を数多く受賞しています。ウェ



ストミンスター合唱団大学(アメリカ)卒業後、彼女は数々のワークショップの講師、国内外のイベントの審査員を務めました。また、何年にもわたってインドネシア諸州をめぐり、合唱団の創設および指揮、マスタークラスの指導、合唱指揮者のトレーニングに当たりました。そして、そのプロとしての努力の結果、合唱音楽を支える数々の団体が彼女とともに働くことになったのです。

アイダは2001年IFCMアジア・パシフィック合唱シンポジウム委員会のメンバーであり、アジア・パシフィック合唱協議会のメンバーでもありました。また、2008年にコペンハーゲンで開催された世界合唱シンポジウムでは、自身の合唱団の演奏によって世界中から来た聴衆を喜ばせ、これによってこの合唱団はIFCMアンバサダー賞を受賞しました。最近では、アイダと彼女の合唱団は、2019年にポルトガルで開催された世界合唱博覧会で演奏しています。

インドネシアおよび世界の合唱の質を確固たるものにするその能力ゆえに、アイダは変革、進歩、活力の中核でした。その死は深く惜まれることでしょう。ご冥福をお祈りいたします。



第20回ユーロトレッフ、2023年9月6日～10日、ヴォルフエンビュッテル(ドイツ)

2023年9月6日～10日、第20回ユーロトレッフ(EUROTREFF)が開催されることになりました。音楽を通して唯一無二の思い出を作るため、ヨーロッパ全土から700名以上の若い歌手がヴォルフエンビュッテルにふたたび集結します。

2022年10月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

ワークショップの講師は以下のみなさんです——

児童合唱団: József Nemes (ハンガリー)、Christiane Fischer (オーストリア)、Basilio Astulez (スペイン)

混声青少年合唱団: Tristan Meister (ドイツ)、Merzi Rajala (フィンランド)

少女合唱団: Carlo Pavese (イタリア)、Birgitte Næslund Madsen (デンマーク)

こちらの2021年ユーロトレッフ特報 ([EUROTREFF 2021 Trailer](#)) をぜひごらんになり、このイベントの感触をつかんでください。

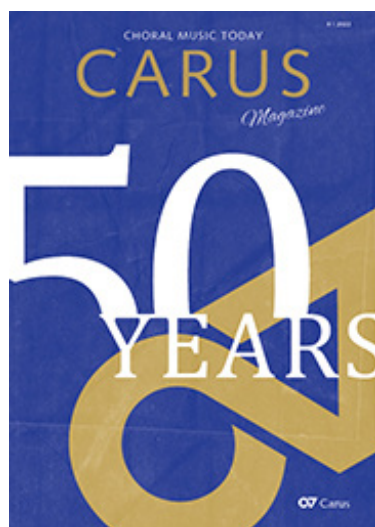


Eurotreff 2019 © Jonathan Loyche

カールス出版社からのお知らせ (NEWS FROM CARUS-VERLAG)

カールス・マガジン2022年第1号

カールス出版社は創立記念日を、当社の原動力となっているもの、すなわち、その歴史、人、過去の重要な出来事についてみなさんに語るよい機会ととらえています。パンデミックによる2年間の中断の後、



INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2022 IFCM - All rights reserved

2022年10月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS

このたびカールス・マガジンの最新号が刊行されました。ぜひお楽しみください。

[オンライン版をご希望の方はこちらをごらんください。](#)

ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#))、および、全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。